


◎ 教育目標

大室小

よく考え学ぶ子
思いやりのある子
元気でよく働く子

みどりっ子

日光市立大室小学校
学校だより
No. 5
H27. 8. 28



2学期スタートにあたって 目標を口に出して言うことが目標達成への第一歩

2学期がスタートしました。2学期は1年間の中で一番長い学期です。登校日が80日間もあるこの長い学期の間には、9月には運動会、10月には学習発表会、11月には持久走大会と、大きな行事が3つも控えています。その他にもサツマイモの収穫があり、4年生は宿泊学習があります。

それぞれの行事の成功に向かって、学年や学級が一丸となって取り組んでいきます。行事が成功すれば、学年・学級には結束力が、子どもたちの中には大きな成就感が生まれます。成就感は自己肯定感になり、様々な場面において挑戦していく自信につながります。特に6年生には、運動会への取組を通して、どの子にも学校全体のリーダーとしての体験をさせることで、「学校全体のリーダーである」という意識と責任感をもたせたい。

始業式の日、私は子どもたちに『自分のやってみたいこと』『決めたこと』など、目標は口に出して言ってみよう。そして、言ったからにはその実現に向かって精一杯がんばろう。」と話しました。目標を口に出して言うことは、目標達成に向けての最初の第一歩になります。私たちは子どもたちを応援します。

各方面からの御尽力に感謝申し上げます

PTA奉仕作業

1回目の奉仕作業は、7月の最終日曜日の26日に行い、校舎内の整美として、普段の子どもたちだけの清掃では手が行き届かない窓、窓の棧などを重点的に清掃していただきました。2回目の奉仕作業は夏休み最後の日曜日の8月23日に行い、運動会駐車場として借用する土地や校庭の除草作業をしていただきました。

2日間の参加人数は保護者・教職員で述べおよそ320人。2日間とも参加して下さった方はおよそ40人でした。多くの皆様の御協力で大室小学校は支えられているということを改めて感じました。たくさんの方の御協力に感謝申し上げます。

もう一つの奉仕作業

PTA奉仕作業の後に、本部、環境緑化部、生活安全部の皆様による「もう一つの奉仕作業」がありました。

本部：7月26日に校舎内（1年生の多目的ホール）の壁のペンキの塗り直し

環境緑化部：2度の奉仕作業の後にサツマイモ畑の除草

生活安全部：8月23日に学区内の危険箇所点検
※各自治会長の皆様にも御同行いただきました。

奉仕作業でお疲れのところ、子どもたちのために御尽力いただきありがとうございます。



【第1回目の奉仕作業…校舎内の清掃】



【本部：壁のペンキ塗り】



【環境緑化部：畑の除草】



【第2回目の奉仕作業…校庭等の除草】



【生活安全部：現地での危険箇所点検と事後の話し合い】



今月の がんばる「みどりっ子」たち

給食宅配ボランティア(7/22)

嬉しいお知らせです。大沢地区社会福祉協議会で
行っている「給食宅配サービス」事業に本校の子
どもたちが参加してくれました。一人暮らしの高齢者
に手作り弁当と手紙を届けるというボランティア活
動です。1学期末に4年生以上の子どもたちに案内
のチラシを配布したところ、以下の10名の子ども
たちが参加してくれました。(4年生の参加がすごい！)

4年	I. K さん	S. H さん
	S. R さん	T. Y さん
	H. R さん	F. U さん
	F. N さん	M. Y さん
	Y. M さん	※F.TさんとF.Uさん
6年	F. T さん	は兄妹で参加です。

「日光 FAN デジタルカレンダー」に掲載された写真
です。みんないい顔をしていますね。(掲載許可確認済)



※ 今回の弁当宅配事業の参
加者は全体で21名だった
そうです。そんな中で本校
から参加した10名の子
どもたちを、
私は誇らし
く思います。



*子どもたちに参加を
促してくれた担任にも感謝です！

◇ 上の写真には大室小学校以外の児童が写っているため、
学校だより「みどりっ子」に写真を掲載するに当たって、個人
が特定されないように写真を加工してあります。

PTA奉仕作業のお手伝い(7/26、8/23)

今年度もたくさん子どもたちが、保護者の皆様
と一緒に奉仕作業に参加してくれました。子ども
たちは皆一生懸命に働いてくれたので、学校が一段と
きれいになりました。

子どもたちの参加は年々増えているようです。奉
仕作業に参加して働いてくれた皆さん、「学校をきれ
いにしよう。」という皆さんの気持ちが、とてもうれ
しいです!!



【1回目(写真左)と2回目(写真右)の様子】

ふくし体験教室へ参加(7/25、8/8)

5年生の秋元柚乃さんと2年生の秋元颯太さんの
姉弟が、夏休み中に行われた「小学生ふくし体験教
室」に参加しました。障害をもつ方との交流、アイ
マスク体験、災害時の食事づくり、新聞づくりなど
を通して、思いやりの心の大切さを学びました。

表彰関係

- 第14回奥の細道サッカーフェスティバル
 - U-12 リーグ2位 トーナメント準優勝 OMFC
 - U-10 リーグ1位 トーナメント4位 OMFC
 - U-8 リーグ2位 トーナメント優勝 OMFC
- 栃木県吹奏楽コンクール 小学校部門
 - 銀賞 大室小学校吹奏楽部
- ピティナ・ピアノコンペティション
 - 東日本栃木地区予選 優秀賞 本選ソロ部門B級入選
 - 埼玉2地区本選ソロ部門B級奨励賞 M. A
- 「わたし、大沢ボランティア隊」感謝状
* 左の記事の10名の皆さん

夏休み中に私が読んだ本

1学期の終業式場で、私は「夏休み中に10冊以上の本を読む」と宣言しました。自分でもまあまあな目標だと思
ったのですが、今から30年くらい前、当時の教え子が夏休み中にくれた手紙をたまたま読んでびっくり！ 何と「夏
休み中に読書を101冊した。」と書いてあったのです。何という読書量！ 私はこの手紙の主に触発されて、「目標冊数
は絶対に超える！」と決意し、結果15冊読みました。(ジャンルも様々。書名のみ挙げます。読んだ順です。)

『謎解きはディナーのあとで』『放課後はミステリーとともに』『甲子園だけが高校野球ではない』『感謝の授業』『有
吉弘行は、なぜ言いたいことを言っても好かれるのか?』『好運の条件』『「道徳」授業に何ができるか』『向山洋一・大
学での私の講義』『説明的文章で何を教えるか』『鑑賞指導のための教材研究法』『16歳の教科書』『国語の教材研究入
門』『読者としての子どもと読みの形成』『残念な教員』『校長、お電話です!』

※ ゴシック体のものは今から17年~28年前の刊行です。「教師として一所懸命修業していたころの真っ直ぐだった
自分の気持ちを今、もう一度沸き上らせたい。」と思って読みました。教師としての私の原点を確認できました。